

緊急地震速報（予報） 受信装置用子機 取扱説明書

オプションサウンドユニット
SH210-J-S

CATV-Catfish



- ※ ご使用にあたっては、緊急地震速報受信装置「CATV-Catfish(親機)」が必要です。
- ※ 本製品は、親機からの信号を受け同内容の発報を行なうものです。
- ※ ご使用の環境において周辺の電子機器の状態によっては、電波の到達に支障が生じる場合があります。親機からの信号を受信できない場合がございます。あらかじめご了承ください。

 **Dream Ware**

P0-040403-00 (SH210-J-S)

1. 安全上のご注意	2
2. ご利用になる前に	7
3. 各部の名称	8
4. 機器の設置と接続	9
5. 機器の操作	10
6. 故障かなと思ったら	12
7. 仕様	13
8. その他	14
9. 保証規定／保証書	15

1. 安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために

本取扱説明書には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、本取扱説明書を熟読してください。特に「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。

また、本取扱説明書は、本製品を使用中いつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

● 本製品の用途について

本製品は、一般事務所用、家庭用などの一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような極めて高度な安全性が要求され仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する、重大な危険性を伴う用途を言います。

- ・ 原子力施設における核反応制御、航空交通管制、大量運送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器等。

● 注意

- ・ 本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品をラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。
- ・ 本製品は、取扱説明書に従って正しく取り扱ってください。
- ・ 本製品には有寿命部品が含まれています。
- ・ 製品に使用しているアルミ電解コンデンサーは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
- ・ 本製品の使用環境は、温度 0 ～ 40℃ (93%)RH 以下（ただし、結露しないこと）です。
- ・ 本製品は、日本国内での使用を前提に製造されています。海外では使用できません。
- ・ 電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

● 緊急地震速報（予報）をご利用になる上での注意

- ・ 緊急地震速報(予報)の原理的限界等のため、情報のご利用に当っては、次のようなおそれがありますので、事前の十分なご理解が不可欠です。予めご了承下さい。

1. 直下型地震の場合など震源が近い場合には、緊急地震速報(予報)が主要動の到達に間に合わない、もしくは予測猶予時間が極端に短い場合があります。
2. 震度、到達猶予時間などの予測演算数値には誤差があります。
3. 震源が深い場合、誤差が大きくなります。
4. 地震以外の要因(事故、落雷など)によって、誤報の場合があります。

- ・ 本製品は、お客様の地震による被害を極力少なくするためのものであり、お客様の財産や命を守るものではありません。
- ・ 安定稼働させるために、定期点検を必ず実施してください。
- ・ 実際に地震が発生した時のために、避難経路などを確認し、日頃から地震対策を十分に行なうよう周知して下さい。
- ・ 実際の地震速報を受信した場合、発報に驚かず、地震に対しての対策を日頃から訓練し、冷静に行動して下さい。
- ・ 緊急地震速報(予報)の受信は、お客様御自身の責任でなされるものであり、弊社および販売元は、使用によって発生したいかなる損害（速報内容の誤報により生じた損害を含み、直接損害・間接損害の別を問わない）やその修理費用等に関して、一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

1. 安全上のご注意

■ この取扱説明書の表記について

● 安全にお使いいただくための絵記号について

本取扱説明書では、さまざまな絵記号を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられる恐れのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを表しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害が発生する可能性があることを表しています。

また、危害の内容がどのようなものかを表すために、上記の絵記号と同時に次の記号を使っています。



この記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。その横には、具体的な警告内容が示されています。



この記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。その横には、具体的な禁止内容が示されています。



この記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。その横には、具体的な指示内容が示されています。

● 電源プラグとコンセント形状の表記について

- ・本製品に添付されている AC アダプタの電源プラグは「平行 2 極プラグ」です。本取扱説明書では「電源プラグ」と表記しています。
- ・接続先のコンセントには「平行 2 極プラグ (125V15A) 用コンセント」をご利用ください。本取扱説明書では「コンセント」と表記しています。

■ 異常や故障のとき



警告



AC アダプタの電源ケーブル、電源プラグが傷ついている場合は使用しないで下さい。感電・火災の原因になります。



本製品から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、AC アダプタをコンセントから抜いてください。その後、異常な現象がなくなったことを確認して、弊社または販売元にご連絡ください。異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因になります。



本体の内部に水等の液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに AC アダプタをコンセントから抜いてください。その後、異常な現象がなくなったことを確認して、弊社または販売元にご連絡ください。異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因になります。

1. 安全上のご注意

■ 設置されるとき



警告



使用できる電源は交流 100 V (50/60Hz) です。
それ以外の電圧では使用しないでください。感電・火災の原因になります。



同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。ケーブルやコンセントが過熱し、火災の原因になります。



梱包に使用している袋類は、お子様の手の届くところに置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると窒息の原因になります。



注意



振動している場所や傾いた場所などの不安定な場所に置かないでください。
また、重いものを上に載せないでください。
本製品の破損だけでなく、けがの原因になります。



本製品を移動する場合は、必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。
また、接続している他のケーブルも外し、作業は十分注意して行ってください。
ケーブルが傷つき、感電・火災の原因や本製品が落下して、けがの原因になることがあります。

■ ご使用になるとき



警告



本製品をお客様ご自身で修理・分解・改造しないでください。
感電・火災の原因になります。
修理や点検などが必要な場合は、弊社または販売元にご連絡ください。



添付もしくは指定された物以外の AC アダプタを本製品に使わないでください。
感電・火災の原因になります。



電源プラグにドライバーなどの金属を近づけないでください。
感電・火災の原因になります。



使用中の本体を布などで覆ったり、包んだりしないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。



本製品を直射日光が当たる場所、ストーブのような暖房器具のそばで使用したり、置いたりしないでください。
感電・火災、また、破損や故障の原因になることがあります。



本製品は、水を使用する場所、湿気、ほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって感電・火災の原因になります。
また、本体内部にほこりがたまることによって、精密部品の冷却を妨げ、故障やけどの原因になります。

1. 安全上のご注意



- AC アダプタは、次のことに注意してお取り扱いください。
感電・火災もしくは発熱によるやけどの原因になることがあります。
- ・絶対に分解しないでください。
 - ・電源プラグは、根元までしっかり差し込んでください。
 - ・水を使用する場所、湿気、ほこりの多い場所で使用しないでください。
 - ・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認してから差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから差し込んでください。また、濡れた手で触れないでください。
 - ・熱がこもるような環境で使用したり、放置したりしないでください。
 - ・上に物を置かないでください。
 - ・定格に沿ったコンセントを使ってください。
 - ・コンセントとの接続部分などに溜まってしまうほこりやゴミはよく拭き取ってください。



ケーブル類は確実に配線し、傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、破損させるようなことはしないで下さい。
破損した状態でお使いになると感電・火災の原因になり、本体および外部機器が故障するばかりでなく、正しく動作させることが出来なくなります。



本製品の各種端子には、弊社または販売元が指定したケーブル、コネクタ以外の物は差し込んだりしないでください。



本製品、ケーブルとも上に重量物を載せないで下さい。
また、直射日光が当たる場所、熱器具のそばに設置、配線しないで下さい。
接続機器などの故障の原因になります。



温度差のある場所へ移動し使用する場合、その温度差が大きい場合は、表面や内部が結露することがあります。
結露した状態で使用すると、発煙・感電・火災の原因になります。
使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用下さい。



電波障害について、他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響をおよぼすことがあります。
特に近くに影響を受けやすい機器などがある場合は、コンセントを別にするなど処置をしてください。



音量を下げすぎないでください。小さい音量に設定していると緊急地震速報(予報)が聞こえない原因となることがあります。



安定稼働させるために、本製品と親機 (SH210-J) との通信について、および接続ケーブルなど全般について、定期点検を必ず実施してください。

1. 安全上のご注意

■ その他



注意



本製品のご使用にあたっては、緊急地震速報（予報）受信装置「CATV Catfish（親機 品番 SH210-J）」が必要です。



ご使用の家庭内環境において一般家電製品（電子レンジなど）の状態によっては、電波の到達に支障が生じる場合があります。親機からの信号を受信できない場合がございます。

弊社および販売元は、これによって発生したいかなる損害に関して、一切の責任を負いません。



警告



本製品は、一般事務用、家庭用などへの一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途を言います。

- ・ 原子力施設における核反応制御、航空交通管制、大量運送システムにおける運行制御、生命維持のための衣料用機器、等。



本製品の廃棄については、一般廃棄物の扱いとなります。各地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。本製品は「廃棄物の処理および清掃に関する法律」の規制を受けます。



心臓ペースメーカーを装着時の使用
心臓ペースメーカーの装着部分から 22cm 以上離してご使用ください。
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



本製品は、お客様の地震による被害を極力少なくするためのものであり、お客様の財産や命を守るものではありません。
実際に地震が発生した時のために、避難経路などを確認し、日頃から地震対策を十分に行なってください。

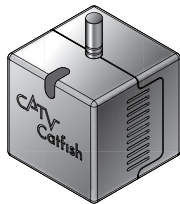


緊急地震速報電文の受信、およびその情報を利用は、受信者自身の自己責任でなされる物であり、弊社および販売元は、使用によって生じたいかなる損害（速報内容の誤報により生じた損害を含み、直接損害・間接損害の別を問わない）やその修理費用等に関して、一切の責任を負いません。

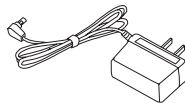
2. ご利用になる前に

■ 梱包内容の確認

下記に梱包品の一覧を表示します。開封時に内容を確認してください。



●本体 × 1

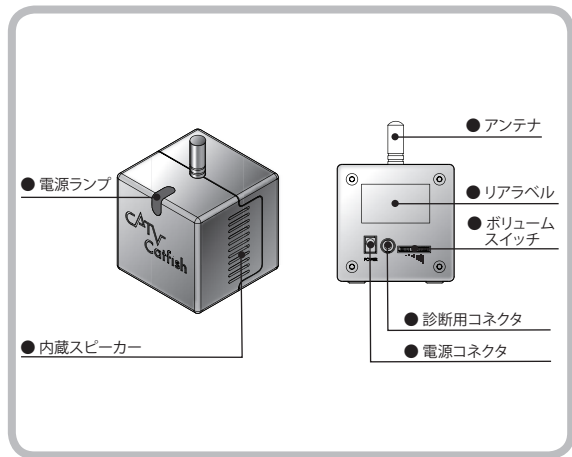


●ACアダプタ × 1

●取扱説明書（保証書込み（本書）） × 1冊

3. 各部の名称

■ 各部の名称と機能



● 電源ランプ

AC アダプターからの通電により点灯します。

また親機 ID 検出中には遅く、発報時には早く点滅します。

● アンテナ

親機からの信号を受信します。

● ボリュームスイッチ

本製品のボリュームの調整をします。

● リアラベル

本製品の品番などが記載されています。

● 内蔵スピーカー (左右×各 1)

本製品の操作ボタンの操作音や音声を発報します。

● 電源コネクタ

本製品専用の AC アダプタを接続します。

● 診断用コネクタ

本製品診断のための端子です。(通常は使用しません。)

※イヤフォン等を挿入しないでください。

故障の原因になることがあります。

4. 機器の設置と接続

※ご使用にあたっては、緊急地震速報(予報)受信装置「CATV-Catfish 親機(SH210-J)」が必要です。

※本製品は親機から無線にて信号を受信し、同内容の発報を行うものです。ご使用の環境において周辺の電子機器の状態によっては電波の到達に支障が生じる場合があります。親機からの信号が受信できない場合がございます。あらかじめご了承ください。

■ 設置手順

本製品は、最初に電源を入れたときに自動的に周辺の親機を検出してID登録します。

※製品出荷時には、親機のIDは一切登録されておりませんのでご使用に当たっては、必ず親機のID登録を行ない、親機の電波が届く範囲にてご使用ください。

1. 既に用意してある親機の電源を入れます。
2. 親機が正常動作をし、親機の電源ランプが点灯していることを確認します。
3. 正常動作している親機のすぐそば(30～50cm以内)で、付属のACアダプタを使用して本製品の電源を入れます。
(ご希望の場所への設置は、親機の登録作業後に行ないます。)
4. 本製品の電源ランプがACアダプタ接続後約3～5秒後に点滅を開始します。この点滅状態のときに、本製品は自動的に一番近くで稼働している親機を検出し自動ID登録を行ないます。
※点滅している間は、親機を検出しておりますので親機との距離を離さないでください。
5. 登録が完了すると、電源ランプが点灯に変わります。

6. 親機から「テスト発報」を行ない、連動して発報することを確認してください。
(親機からの「発報テスト」の方法につきましては、親機の取扱説明書の「7. 機器の操作」を参照してください。)

7. 本製品をご希望の場所に設置して、再度親機から「テスト発報」を行ない、親機からの電波を受信し連動発報することを確認してください。

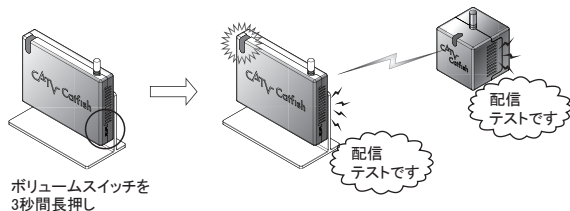
8. 本製品のボリュームを調整してください。

※上記の方法で連動発報しない場合、本製品に該当親機IDを再認識させる必要があります。
「5. 機器の操作」(P.11)を参照の上、親機IDの再登録をしてください。

■ 親機からのテスト発報方法(参考)

※本製品(子機)だけでの発報テストは出来ません。

※親機からの「発報テスト」の方法につきましては、親機の取扱説明書の「7. 機器の操作」を参照してください。

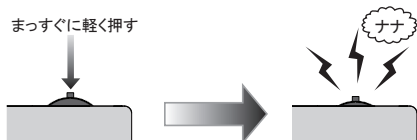


5. 機器の操作

■ ボリュームの設定

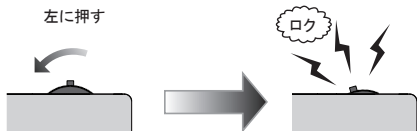
● 現在のボリュームの確認

ボリュームスイッチをまっすぐに軽く押してください。



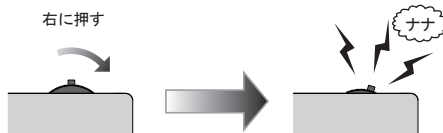
● ボリュームを下げる

ボリュームスイッチを左に1回軽く押してください。



● ボリュームを上げる

ボリュームスイッチを右に1回軽く押してください。



※ボリュームは、0～10の範囲で調整できます。(0でも無音にはなりません。)

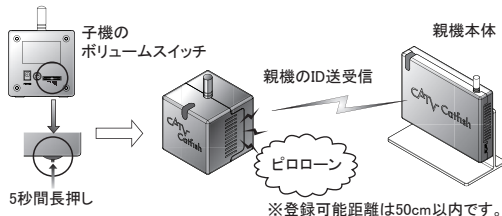
※調整範囲両端(0もしくは10)の場合それ以上の調整が出来ないことを示す為、ボリュームが0の時スイッチを左に押すと「ゼロ」、ボリュームが10の時スイッチを右に押すと「ジュウ」と音声で知らせます。

5. 機器の操作

■ 親機 ID の再登録

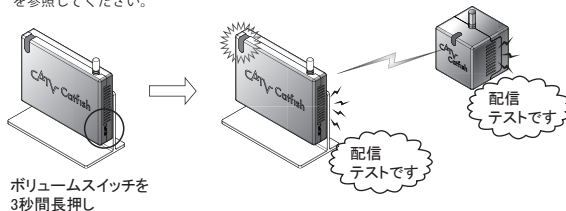
初回接続時に自動登録が出来なかった場合や不具合等で機器の交換を行なった場合は、次の手順で親機 ID を再登録させてご使用ください。

1. 親機が正常動作をし、親機の電源ランプが点灯していることを確認します。
2. 正常動作している親機のすぐそば (30 ～ 50cm 以内) で、本製品の電源を入れ電源ランプが点灯状態になることを確認します。
3. 本製品のボリュームスイッチをまっすぐに 5 秒間押し続けてください。メロディと共に電源ランプが点滅に変わり、認識している ID をクリアし親機 ID の検出状態になります。この点滅状態のときに、本製品は自動的に一番近くで稼動している親機を検出し自動 ID 登録を行ないます。
 - ※ 点滅している間は、親機を検出しておりますので親機との距離を離さないでください。
 - ※ 作業周辺に親機が複数ある場合、該当以外の親機は一度電源を切ってください。
4. 登録が完了すると、電源ランプが点灯に変わります。
 - ※ 設置周辺に電波影響を及ぼす電子機器がありますと登録が出来ない場合がございます。その際は親機と子機のアンテナの先端同士を 3 ～ 5cm 程度に近づけて、再度「3」から作業を行ってください。
5. 親機から「テスト発報」を行ない連動して発報することを確認してください。
6. 本製品をご希望の場所に設置して、再度親機から「テスト発報」を行ない、親機からの電波を受信し連動発報することを確認してください。



■ 親機からのテスト発報方法 (参考)

- ※ 本製品 (子機) だけでの発報テストは出来ません。
- ※ テスト発報の前に、必ず親機 ID の登録を行なって下さい。
- ※ 親機からの「発報テスト」の方法につきましては、親機の取扱説明書の「7. 機器の操作」を参照してください。



6. 故障かなと思ったら

■ トラブルシューティング

● 電源ランプが点滅・点灯しない

1. ACアダプタが専用（同梱）品か確かめください。
2. ACアダプタがコンセント、および本製品に正しく接続されているか確かめください。
3. ACアダプタ接続後、電源ランプ点灯（点滅）まで約3～5秒かかります。
※ ACアダプタは、100V(50/60Hz)専用です。
※ 変圧器等をご使用の場合その機器の仕様を再度確認ください。

● 電源ランプの点滅が止まらない

1. 本製品に親機IDが登録されていない場合、電源ランプは遅く（2秒間隔）で点滅します。親機IDの登録作業をしてください。
2. 発報している時は、発報中であることをお知らせする為に、電源ランプは早く（0.5秒間隔）点滅します。

● 急に音が鳴る

1. 緊急地震速報（予報）以外に、動作確認音と防災情報を受信する機能があります。情報配信の有無について、ご加入のCATV局へお問い合わせ下さい。
2. 親機のスイッチに他のものが当たっていないか確かめ下さい。

● 発報が途中で止まる

1. ACアダプタが正しく接続されているか確かめください。

● 揺れを感じたのに本製品が発報しなかった

1. 演算結果が設定震度以下の場合は発報致しません。
2. 緊急地震速報（予報）が配信されているかをご加入のCATV局へお問い合わせ下さい。
3. 登録されている情報が正しいかご加入のCATV局へお問い合わせ下さい。

● 本製品が発報したのに揺れを感じなかった

1. 発報した震度が小さい場合は、揺れを体感できない場合があります。
2. 親機の登録されている情報が正しいかご加入のCATV局へお問い合わせ下さい。

● その他

疑問点や本製品の不具合等がございましたら、まずご加入のCATV局にお問い合わせください。

※お問い合わせの際には、必ずお客様が使用している機器のシリアル番号（本体裏側のバーコードに記載）をお伝えください。

7. 仕様

■ 仕様

- 名称 : CATV-Catfish 用 サウンドユニット (子機)
- 品番 : SH210-J-S
- 電源電圧 : 100V (50/60Hz)
- 定格入力 : 6V-800mA
- 待機消費電力 : AC 待受け時 0.9W、最大 2.8W
- 内蔵スピーカー出力 : 500mW × 2 (参考値: レベル 10 のとき 86dB/ 距離 1m)
- 寸法 : W60 × H60 × D60 mm (突起部除く)
- 重量 : 111g
- 材質 : 難燃 A B S
- 温度条件 : 0 ~ 60℃
- 湿度条件 : 40℃ (93%) RH 以下 (但し結露しないこと)
- 親機との通信方式 : FM 無線
- 使用周波数帯 : 449.7125 ~ 449.8750 MHz
- 伝送速度 : 2.4Kbps
- 変調方式 / 電波型式 : FSK / F1D
- 出力レベル : 1mW 以下
- 電波到達可能距離 : 室内 約 30 ~ 50m (参考値) . . . ※

※ 電波到達可能距離は参考値です。ご使用の環境において周辺電子機器の状態によっては、電波の到達に支障が生じる場合があります、親機からの信号を受信できない場合がございます。弊社および販売元は、これによって発生したいかなる損害に関して、一切の責任を負いません。

8. その他

- ・本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一不審な点や誤り等、お気づきのことがありましたらご連絡ください。
- ・本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の一部、または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてお使いになるほかは著作権法上、弊社に無断で使用できません。
- ・本製品の仕様、価格、外見等は改良により予告なく変更することがあります。
- ・本製品は、日本国内での使用を前提に設計した物です。海外では使用しないでください。
- ・本書に記載されている社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

No	発行年月日	版数	備考
1	2006 年 12 月 1 日	初版	新規
2	2008 年 12 月 3 日	第二版	表記、レイアウト修正
3	2009 年 8 月 7 日	第三版	事業譲渡に伴う社名変更、表記修正
-			

9. 保証規定／保証書

保証期間内に正常なる使用状態において、製造上または部品が原因で異常が発生した場合には、弊社の責任において保証いたします。

保証期間内に異常が発生し、検査が必要となった場合は、保証書をご提示の上、ご加入のCATV局にご依頼下さい。

検査ご依頼時の送料等の諸経費は、お客様のご負担となります。また、検査や保証修理等で使用出来ない期間、地震速報を受信できなかったことを原因とする一切の損害費用の補償はいたしません。

本製品は、保証書に記載している事項が正しい場合のみ、上記事項に定めた保証をいたします。間違った取り付けや接続、その他の改造等をした場合は、保証の対象外となります。

下記事項については、保証の対象とはなりませんのでご注意下さい。

1. 本製品の登録が行なわれていない場合、および保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の所定事項の未記入、または字句を書き換えられた場合、および使用者の変更が発生した場合。
3. 取扱説明書に記載された内容とは異なる方法で使用した場合の作業上の事故・故障および損傷。
4. 取扱説明書に記載されてある注意事項の不徹底により発生した場合の作業上の事故・故障および損傷。
5. ご使用上の誤り(水等の液体こぼれ、落下、水没)または改造して設置した場合の故障および損傷。
6. 本製品と併用して使う外部制御機器の異常が原因による故障および損傷。
7. 使用により生じた傷や塗装等の外見上の変化、および化学薬品の付着による表面処理の変化、および変質。
8. ユーザー登録した以外の場所に設置している場合。
9. お買い上げ後の輸送や移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適切な為に生じた事故および損傷。
10. 火災・地震・風水害・落雷その他の天変地異、および公害・煙害・異物混入・塩害・盗難・事故等による故障および損傷。
11. 有寿命部品や消耗品の自然消耗・摩耗・劣化等により部品の交換が必要になった場合。
12. 故障および損傷原因が本製品以外にある場合。
13. 付属品。
14. 開封禁止シールを剥したり、切れている場合。
15. 1～14以外で弊社の責に帰することができない原因により生じた故障および損傷。

本製品に対する保証は前記の範囲に限られます。

本書記載の方法によりその目的が達成できるかどうかに係わらず、いかなる損害(地震速報を受信できなかったことによる損失、逸失利益、保存されていた情報の消失、事業の中断、データの消失、収益の損失、使用上の損害、またはそれ以外のいかなる種類の商業上または経済上の損失、特別損害、偶発的損害、間接損害、付随的損害、派生的損害を含む)について一切の責任を負いません。そのような損害が生じる可能性について、弊社が以前から警告を受けていたとしても損害に対する責任を負うことはありませんので、あらかじめご了承下さい。

本保証書は、日本国内において使用することのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

9. 保証規定／保証書

本書は、保証規定の範囲で無料修理させていただくことをお約束するものです。

保証期間内に故障が発生した場合は、弊社に修理をご依頼の上、本書をご提示下さい(ご提示の際は、必ず複写した物を保管してください)。※保証期間中においても出張修理は行ないません。

保証書、バーコードラベルは、いかなる場合においても再発行いたしませんので、紛失なさらないように大切に保管して下さい。本保証書は、個人情報も記載されておりますので、保証書の保管はお客様の責任において行なって下さいますようお願いします。

本保証書は、本保証書に記載された内容により、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

MODEL / シリアル		SH210-J-S	(同梱のバーコードラベルを貼付してください。)
お客様	ご住所		
	設置住所		
	お名前		
	電話		
	E-mail		
販売業者	販売業者 (設置工事業者) 名・住所・電話番号		
保証期間		年 月 日より	一年間

切
り
取
り
線



株式会社 ドリームウェア

当社ホームページでは、各商品の最新情報などを提供しております。
当社ホームページ <http://www.dpass.jp/>

使用方法などでご不明な点がございましたら、下記へご相談ください。
E-mail: 1nf0@dpass.jp
(対応は、平日10:00～17:00 土/日/祭日/年末年始を除く)
